

2018年10月16日

テイツ一の七感



look



stance



listen

TAY TWO
Seven feelings



sense



talk



think



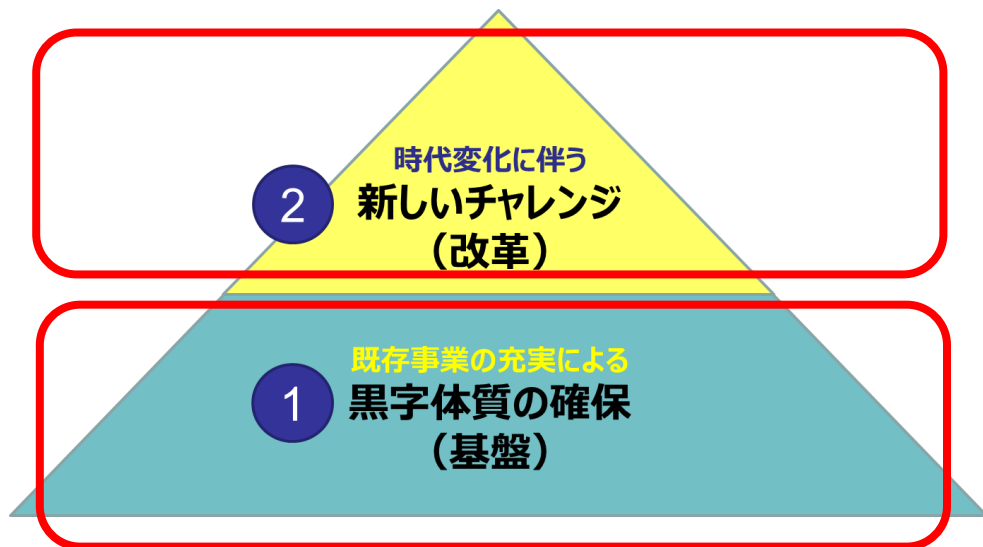
mind

株式会社テイツ一

JASDAQ:7610

2019年2月期第2四半期決算説明会

2019年2月期上期 決算概要と振り返り



今期の目標

黒字を確保しつつ
新しいチャレンジに
取り組む

①黒字体質の確保

- ・新品ゲームの反動減が大きい中でも、大幅な利益改善、**2Qの黒字化達成**
- ・下半期は新品ゲームの大型タイトルの発売も控えており、計画値達成可能性が高い。

②新しいチャレンジ

- ・地域振興をベースとした取組を実施中。

2019年2月期 通期業績予想

▶ 18/2期に行った不採算店舗・事業の整理およびリストラクチャリングの結果、「減収」ではあるが「黒字化」の見込み。中古商材の強化等、構造改革を継続。

| (単位:百万円) | 2018/2期実績 | 2019/2期2Q実績 | 2019/2期予想 |
|----------|-----------|-------------|-----------|
| 売上高 | 28,130 | 10,357 | 24,200 |
| 営業利益 | △173 | 69 | 180 |
| 経常利益 | △171 | 71 | 170 |
| 当期純利益 | △644 | 34 | 100 |

数年間続いていた赤字体質を払拭し、黒字体質への変換を着実にを行うことに注力

黒字体質の確保（基盤づくり）が今期の大目標



今期の黒字化・期初目標達成可能性は極めて高い！

2019年2月期上期 業績概要

● 損益計算書

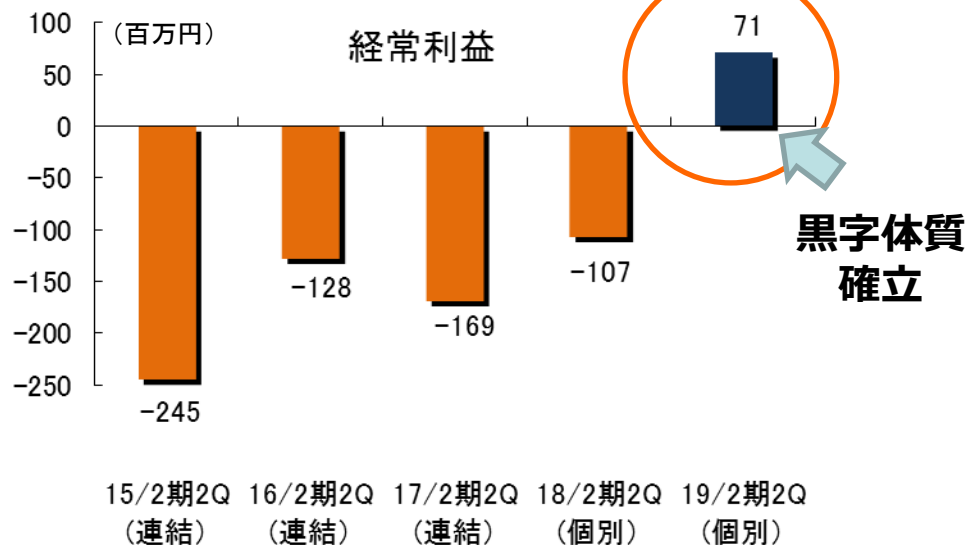
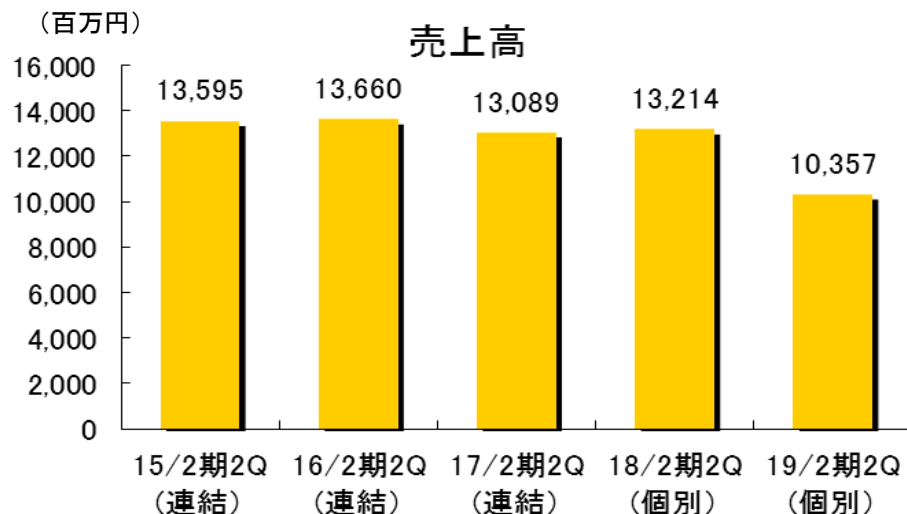
| (単位:百万円) | 2018年2月期 2Q累計期間 (個別) | 2019年2月期 2Q累計期間 (個別) |
|----------|----------------------------|----------------------------|
| 売上高 | 13,214 | 10,357 |
| 売上総利益 | 3,497 | 3,092 |
| 営業利益 | △104 | 69 |
| 経常利益 | △107 | 71 |
| 四半期純利益 | △453 | 34 |

売上高/売上総利益

不採算店舗の閉店及び前年同期の新品ゲーム売上の反動減による減収であったものの、古本及び中古ゲームを中心としたリサイクル品の販売が堅調に推移。粗利率の改善。

経費面

不採算店舗の閉店効果、間接部門の経費削減効果で利益面での大幅改善し、黒字体質を確立。通期では期初公表値達成の見込み。



2019年2月期上期 主要商材別販売状況

| 科目 | 18/2期2Q | 構成比 | 19/2期2Q | 構成比 | 前年比 |
|---------|---------|--------|---------|--------|--------|
| 古本 | 1,612 | 12.2% | 1,581 | 15.3% | 98.1% |
| 中古ゲーム | 2,398 | 18.1% | 2,383 | 23.0% | 99.4% |
| 中古トレカ | 785 | 5.9% | 662 | 6.4% | 84.3% |
| その他 | 565 | 4.3% | 550 | 5.3% | 97.3% |
| リサイクル品計 | 5,360 | 40.6% | 5,176 | 50.0% | 96.6% |
| 新品ゲーム | 5,239 | 39.6% | 2,770 | 26.7% | 52.9% |
| 新品トレカ | 976 | 7.4% | 1,006 | 9.7% | 103.0% |
| その他 | 1,156 | 8.7% | 973 | 9.4% | 84.2% |
| 新品計 | 7,371 | 55.8% | 4,749 | 45.9% | 64.4% |
| その他小計 | 483 | 3.7% | 432 | 4.2% | 89.5% |
| 総合計 | 13,214 | 100.0% | 10,357 | 100.0% | 78.4% |

(単位:百万円)

既存店売上高前期比は古本104.0%、中古ゲーム105.3%と、中古商材の主力商品の売上は堅調に推移。
新品トレカ126.8%、中古トレカ105.5%と、トレカ市場の活性化を当社の業績にうまく反映。

●粗利率の高い中古品(古本、中古ゲーム)の売上高が堅調に推移
(既存店では前年を上回る売上・粗利を計上)

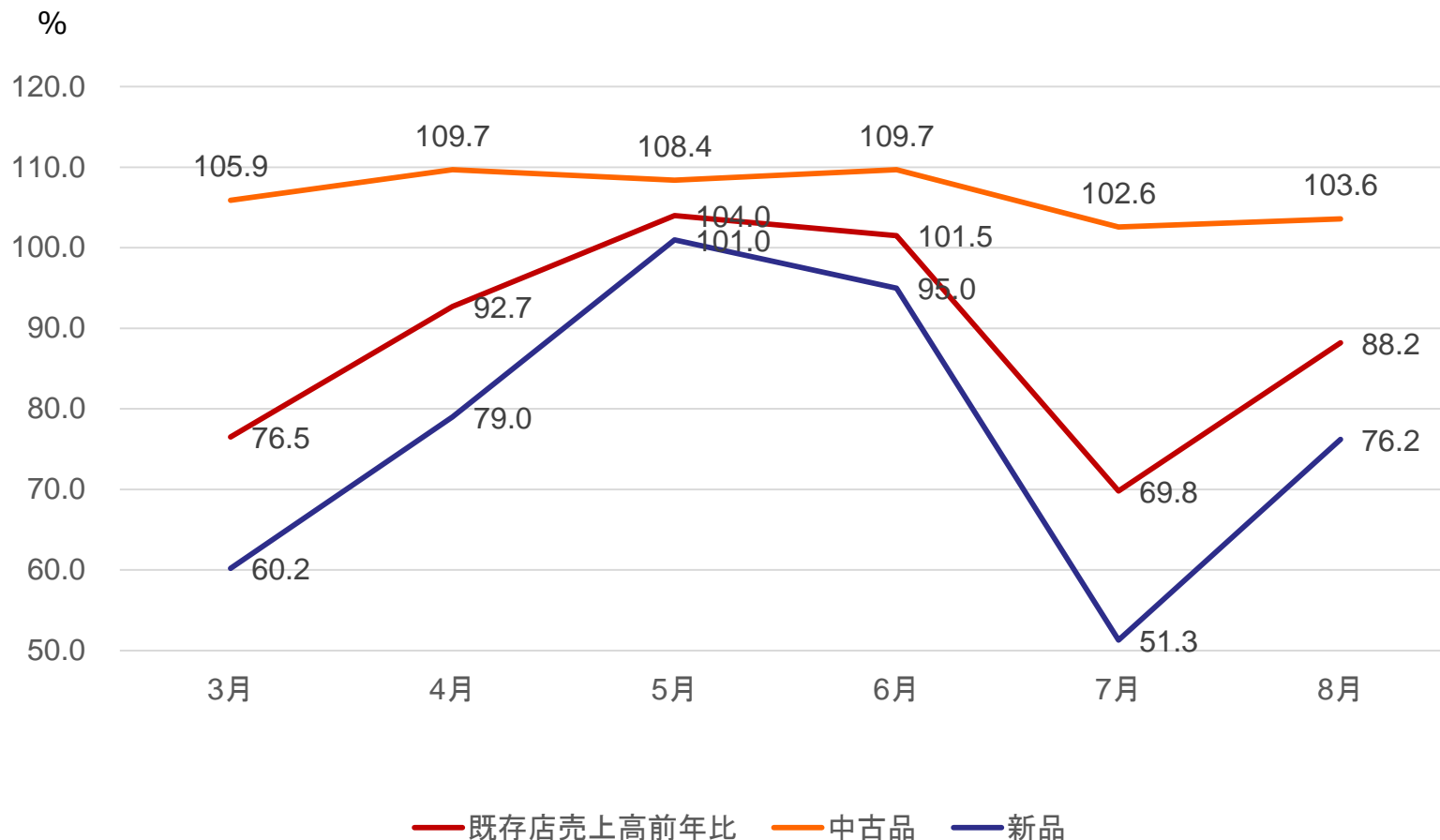
●トレカ市場の活性化⇒当社の売上・利益に貢献するよう対応

●新品ゲームの大幅な反動減の中でも、黒字化達成

■ 上期の振り返り 既存店売上高前年比

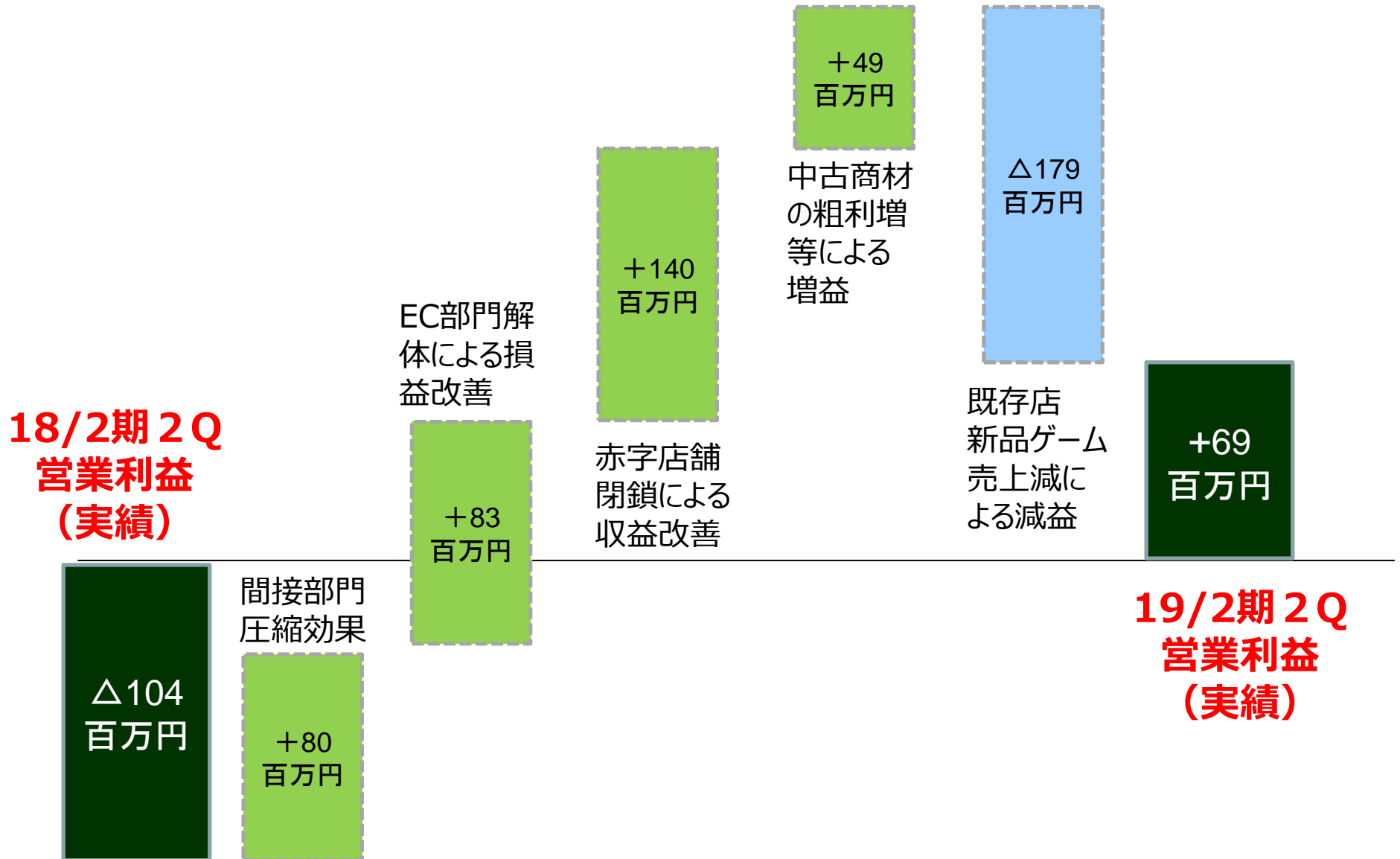
- ▶ 前期（新品ゲーム販売の好調）の反動で前年割れだが、中古品の健闘により、粗利の減少を最小化。

既存店売上高前年比の推移



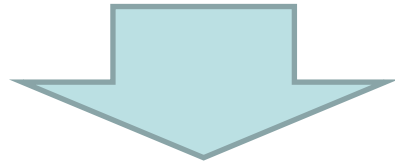
■ 上期の振り返り 営業利益前期比較

▶ 事業構造改革によるコスト削減等により、安定的な黒字体質に



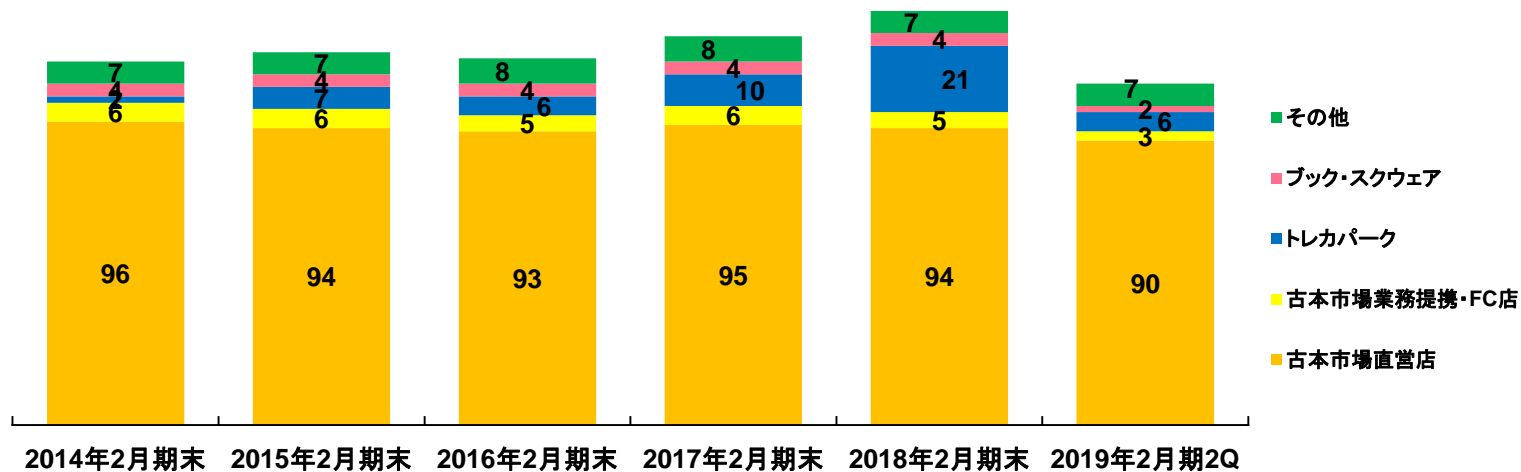
前期不採算店舗の整理の結果、 今期上期の営業利益に+140百万円貢献

- ・前期閉店したトレカパーク15店舗、古本市場等10店舗
合計25店舗の前年同期(上半期)の営業損失: **△140百万円**



実益とともに、既存店の運営に資源集中可能
⇒店舗のリサイクル品売上増に間接的に寄与

店舗の状況(2018年8月末現在)



・カッコ内はTSUTAYA併設店となります。

| | 2018年2月期 | 2019年2月期 第2四半期 | | | 増減数 |
|---------------|---------------|-------------------|----------|---------------|-----------|
| | 期末 | 出店 | 退店 | 期末 | |
| 古本市場 直営店 | 91(1) | — | 1 | 90(1) | △1 |
| 古本市場 業務提携・FC店 | 3 | — | — | 3 | — |
| トレカパーク直営店 | 6 | — | — | 6 | — |
| ブック・スクウェア | 3(1) | — | 1 | 2(1) | △1 |
| 3Bee | 1(1) | — | — | 1(1) | — |
| モ・ジール | 1(1) | — | — | 1(1) | — |
| TSUTAYA(単独店) | 3 | — | — | 3 | — |
| ファミリーマート | 2 | — | — | 2 | — |
| 合計 | 110(4) | 0 | 2 | 108(4) | △2 |

■ 古本・中古ゲームの販売が堅調に推移

既存店における古本・中古ゲームの売上高前期比

| | 2018年2月期2Q | 2019年2月期2Q |
|-------|------------|------------|
| 古本 | 86.7% | 104.0% |
| 中古ゲーム | 91.0% | 105.3% |



■ トレカの市場の活性化を業績に反映

既存店におけるトレカの売上高前期比

| | 2018年2月期2Q | 2019年2月期2Q |
|-------|------------|------------|
| 中古トレカ | 85.5% | 105.5% |
| 新品トレカ | 71.2% | 126.8% |



2019年2月期2Q 貸借対照表

| 貸借対照表 (単位:百万円) | 2018年2月末 | | 2018年8月末 | | | 主な増減理由 |
|-------------------|--------------|---------------|--------------|---------------|-------------|---|
| | 金額 | 構成比 | 金額 | 構成比 | 前期末増減 | |
| 資産合計 | 7,529 | 100.0% | 7,094 | 100.0% | △434 | |
| 流動資産 | 5,525 | 73.4% | 5,114 | 72.1% | △410 | (流動資産) ・現預金の減少 ・売掛金の減少 |
| 現預金 | 1,398 | 18.6% | 923 | 13.0% | △474 | |
| 売掛金 | 240 | 3.2% | 187 | 2.7% | △53 | |
| 商品 | 3,604 | 47.9% | 3,649 | 51.4% | 44 | |
| その他 | 282 | 3.7% | 354 | 5.0% | 71 | |
| 固定資産 | 2,003 | 26.6% | 1,979 | 27.9% | △23 | (固定資産) ・LED導入に伴う有形固定資産増加 ・閉店に伴う差入保証金の減少 |
| 有形固定資産 | 561 | 7.4% | 593 | 8.4% | 31 | |
| 無形固定資産 | 65 | 0.9% | 43 | 0.6% | △21 | |
| 投資その他の資産 | 1,376 | 18.3% | 1,343 | 18.9% | △33 | |
| 負債合計 | 5,618 | 74.6% | 5,143 | 72.5% | △475 | |
| 流動負債 | 3,428 | 45.5% | 2,706 | 38.1% | △722 | (流動負債) ・借入金の返済による減少 |
| 買掛金 | 432 | 5.7% | 388 | 5.5% | △44 | |
| 短期借入金 | 1,501 | 20.0% | 1,136 | 16.0% | △364 | |
| 1年内長期借入金 | 829 | 11.0% | 598 | 8.4% | △231 | |
| その他 | 664 | 8.8% | 383 | 8.2% | △81 | |
| 固定負債 | 2,190 | 29.1% | 2,437 | 34.4% | 246 | (固定負債) ・長期借入金の調達に伴う増加 |
| 長期借入金 | 1,180 | 15.7% | 1,386 | 19.6% | 206 | |
| その他 | 1,009 | 13.4% | 1,050 | 14.8% | 40 | |
| 純資産合計 | 1,910 | 25.4% | 1,951 | 27.5% | 40 | |
| 株主資本 | 1,888 | 25.1% | 1,932 | 27.3% | 44 | (株主資本) ・当期純利益計上に伴う増加 |
| 新株予約権 | 15 | 0.2% | 15 | 0.2% | △0 | |
| その他 | 5 | 0.1% | 3 | 0.0% | △2 | |

2019年2月期2Q キャッシュ・フロー計算書

| (単位:百万円) | 2018年2月期2Q (17/3~17/8) | 2019年2月期2Q (18/3~18/8) |
|---------------|---------------------------|---------------------------|
| 営業キャッシュ・フロー | △816 | △69 |
| 投資キャッシュ・フロー | △108 | 8 |
| 財務キャッシュ・フロー | 802 | △413 |
| 現金及び現金同等物の増減額 | △122 | △474 |
| 現金及び現金同等物 | 1,090 | 839 |

営業CFが
746百万円改善!

○営業キャッシュ・フロー

- 税引前当期純利益があったものの、仕入債務減少等により、マイナス。
前年同期と比べて、大幅改善。

○投資キャッシュ・フロー

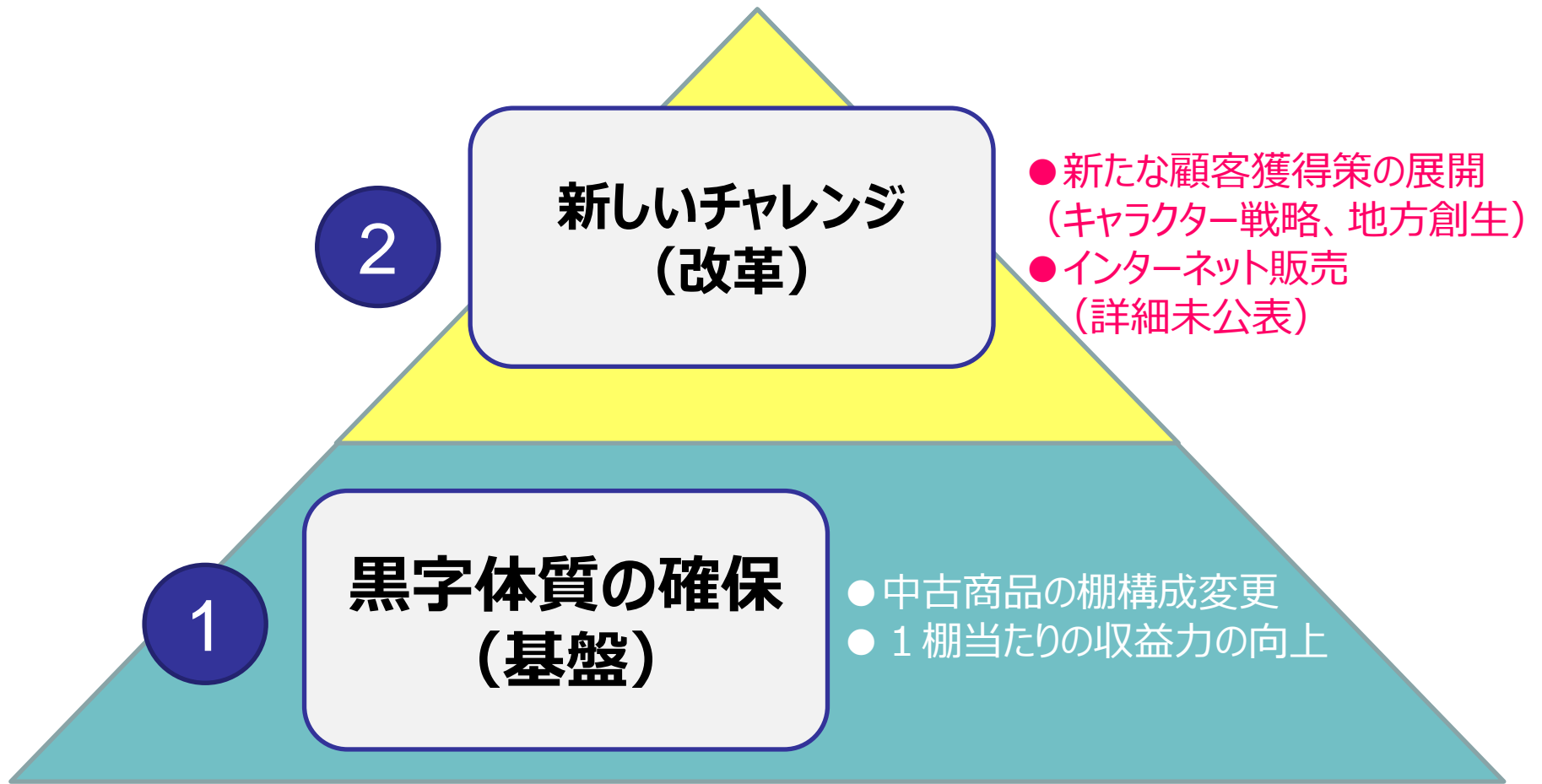
- 差入保証金の回収により、増加。

○財務キャッシュ・フロー

- 短期借入の返済により、減少。

今後に向けた取り組み

【概要イメージ】



古本市場
(ふるいち) × 新たな
コミュニティの
形成

=
新規顧客の獲得
新たな事業ニーズの発掘

リアル店舗の「古本市場」、バーチャルサイトの「ふるいち」、
新たなコミュニティ活動が合わさって、新しいステージへ

「ふるいち」構想～地域コミュニティとの連携

■告知・広報能力(コミュニティ形成能力)の徹底強化■



教育関係者ら対象に
防災教育

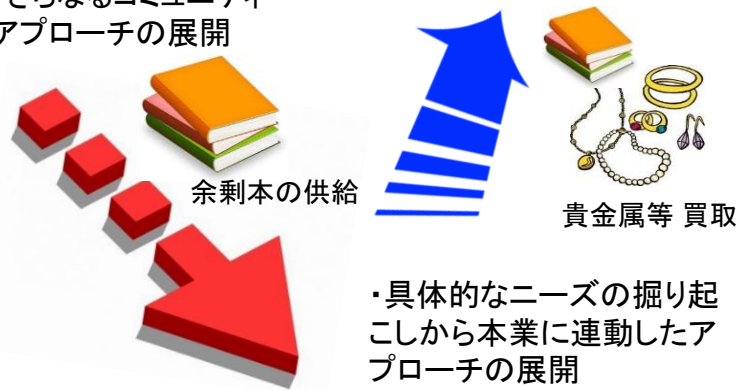
【本業】 小売・不用品の
現金化 ⇒ 古本/ゲーム
/CD/DVD/ホビー雑貨/貴金
属



【個別アプローチ】



・さらなるコミュニティー
アプローチの展開



【地域コミュニティ】



「ふるいち」構想～自社キャラクター展開

■バーチャル店舗

（販売機能をもった情報発信サイト：ふるいちバーチャルサイト）を開設！ ■

※「古本市場」リアル店舗と連動した情報発信、販促展開を段階的に指向



「ふるいち」構想 温泉コミュニティ開拓

■(一社)湯原観光協会、湯原町旅館協同組合との業務提携■

※「地方創生」活動の一環として、人口集積地に展開する「古本市場」の店頭告知と貴重な観光資源を持つ湯原町をつなぎ、施設利用の優遇処置を連携！



祝 ふるいち 古本市場 & 湯原温泉コラボ記念

このたび「古本市場」を運営する株式会社ティーツーと湯原町旅館協同組合は、お互いの事業の持てる特性を活かした創意工夫により、地域の活性化に貢献するとともに、全国的な「地方創生」活動の一翼を担うことを目的として業務提携を行い、双方の利用者の満足を最大限に実現するため「古本市場」ポイントカード会員特典として、「湯原町旅館協同組合」関連施設利用の割引制度を導入することいたしました。



ふるいち



湯原温泉郷

コラボ記念 W 特典



割引チケット提示の方は



湯原温泉郷 HP

宿泊料 **2,000** 円割引

日帰り入浴料 **500** 円割引



ティーツーポイントカード提示のみの方は

宿泊料 **1,000** 円割引

日帰り入浴料 **500** 円割引

W特典共通券利用期間 2019年2月末日まで(年末年始は除く)

コラボ企画ご利用可能施設一覧 全施設宿泊割引



湯原国際観光ホテル 菊之湯



湯快感 花やしき



元禄旅館 油屋



ゆばらの宿 米屋



ブチホテル ゆばらリゾート



湯の蔵 つるや



八景



湯めぐりの宿 松の家 花泉



森のホテル ロシュフォール



かじか荘



我無らん



さつき荘

お問い合わせは 湯原町旅館協同組合 〒717-0402 岡山県真庭市湯原温泉 124 TEL:0867-62-3024

「ふるいち」構想 温泉コミュニティ開拓

■ふるいち 湯原温泉はんざき店 立ち上げ■

・目的

『古本市場』⇔『湯原温泉』両者の持つリソースを融合した地方創生活動の拠点を創る

・湯原観光情報センターを拠点とした地方創生活動の展開

古本を中心とした魅力ある癒しの空間作り、『地方から都会へ』をテーマに情報発信／催事展開

・バーチャル店長「ふるもと 一葉」のコミュニケーションツールを介した地域ニーズの発掘

低年齢層から高齢者を含めた気軽なコミュニケーションの場の創造

(ふるいち湯原温泉はんざき店) 湯原観光情報センター



■関連会社 インターピア提供のVR（ハードウェア、コンテンツ）と温泉の連動■

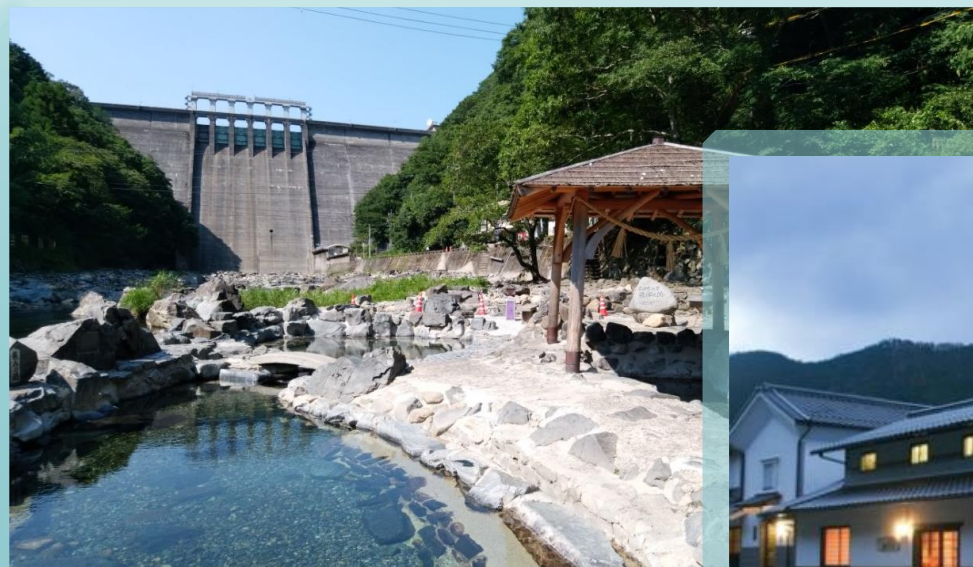
・現地のPR内容をVRで提供

観光地などで撮影されたVR映像を各都道府県アンテナショップで視聴するオペレーション等が可能
⇒ VRコンテンツを活用した地方創生施策への支援

・現地でのVR提供

温泉に癒されたあとの、くつろぎタイムにVRコンテンツをサポート ⇒新しいニーズの開拓

InterPia®
as your Best Partner for eGlobal Society in the 21st century.



湯原温泉コミュニティ開拓 & 自社キャラ立ち上げの連動

■平成30年西日本豪雨復興イベント企画■

《10/17(水) とっとり・おかやま新橋館》



×

ふるほんいちば
古本市場

×



3団体
による
今後の
コラボ
展開を
構想

【内容】

- 湯原観光協会 ⇒ 西日本豪雨風評被害からの復興PR
- 当社 ⇒ 上記に連携し、**現地出店・キャラクターPR**
- ふるいち ⇒ 西日本豪雨被災地炊き出し支援から復興PR

株主優待制度の開始

株主優待制度を開始しました。



(1) 対象となる株主

毎年2月末日現在の「当社株主名簿に記載または記録された、当社株式1,000株(10単位)以上を保有されている株主様」を対象といたします。

なお、初回は特別に平成30年8月末日現在の「当社株主名簿に記載または記録された、当社株式300株(3単位)以上を保有されている株主様」を対象に、本株主優待制度を開始いたします。

(2) 株主優待制度の概要

当社は、株主様が保有する株式数及び保有期間に応じて、以下の通り優待品を贈呈いたします。

| 保有株式数、保有期間 | 保有期間 | 優待内容 |
|---------------|------|------------------------------|
| 300株～999株 | — | 当社中古商品割引券500円相当 |
| 1,000株～9,999株 | — | 当社中古商品割引券1,000円相当 |
| 10,000株以上 | 1年未満 | 当社中古商品割引券10,000円相当 |
| 10,000株以上 | 1年以上 | 当社中古商品割引券10,000円相当+古本市場パスポート |

※初回の株主優待は平成30年11月末を目処に株主様にお送りする予定です。2回目以降は、5月中旬を目処に毎年1回贈呈する予定です。

※当社中古商品割引券は当社が運営する古本市場直営店舗及びブック・スクウェア直営店でご利用いただけます。

(3) 古本市場パスポート

当社商品購入の際に、通常の買物ポイントに別途ポイントが加算されるものです。

※ 今回の古本市場パスポートは、デニムの産地として有名な岡山の繊維素材を使用した缶バッジ(1個)です。



経営理念

満足を創る

Creating Satisfaction

テイツーの喜びは
お客様に満足を感じていただくことです。



TAY TWO